Team K.D.C.
Sleep & Oral Healthcare

全身の健康管理に3DSリスク低減治療を
～パートナーとご一緒に

歯周病の主症状は歯ぐきの出血ですが、
出血する＝血管に傷がついて穴が開いている状態で、
歯周病菌はこの穴から血管に入り全身をめぐります。
神経まで進んだ虫歯も根の先端から細菌が体に侵入します。
これらの悪玉菌は全身の臓器に悪影響をおよぼします。

お口の中だけの問題だけでなく全身の健康を守るために3DS(Dental Drug Delivery System)によるリスク低減治療をおすすめします。

3DSとは、クリーニングで細菌の塊(プラーク)を除去した後にドラッグリテイナー(マウスピース型のクスリの入れ物)を用意し、殺菌効果のあるクスリを入れて数分間歯に装着するだけで、
歯の表面と歯周ポケットに特異的に繁殖する悪玉菌を確実に除菌できる方法です。

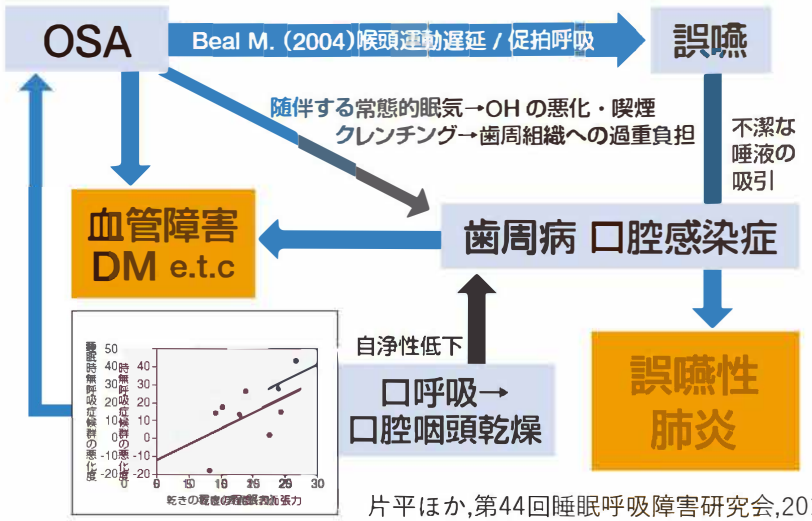
また、歯周病は水平感染しますので、パートナーがいる方は、ご一緒に3DSをお奨めします。

Team K.D.C.
Sleep & Oral Healthcare

睡眠時無呼吸の患者さんに
マウスピースと口腔ケアで無呼吸と肺炎の予防を！

睡眠時無呼吸(OSA)患者さんは、睡眠中に誤嚥を起こしやすく*）、日常の口腔ケアを疎かにすると、不潔な唾液の誤嚥により細菌性肺炎になりやすく、更にOSAに伴う睡眠障害が免疫系を弱らせます。

毎日の睡眠中のマウスピースと口腔ケアが、無呼吸や睡眠の改善のみならず全身疾患の予防につながります。



片平ほか,第44回睡眠呼吸障害研究会,2010改変

当院のSleep & Oral Healthcareは全身の健康を守る医療です。

*）Beal M, et al. A pilot study of quantitative aspiration in patients with symptoms of obstructive Sleep apnea:comparison to historic control group.Laryngoscope.2004;114(6):965-968.

Team K.D.C.
Sleep & Oral Healthcare

ＨＰ夕刊フジ緊急連載

１．【歯周病とコロナ　感染予防を追う】感染拡大の陰に口腔内の細菌が暗躍？　注目されるオーラルケア
https://www.zakzak.co.jp/smp/lif/news/200609/hea2006090003-s1.html

２．【歯周病とコロナ　感染予防を追う】ウイルスとの戦いで疲れた免疫系に…口腔内の細菌が追い打ちをかける！
https://www.zakzak.co.jp/smp/lif/news/200610/hea2006100002-s1.html

５．【歯周病とコロナ　感染予防を追う】３カ月健診とホームケアが重要　歯と舌の清掃はセットで　自宅でできる口腔ケア、専用マウスピースで除菌する「３ＤＳ」
https://www.zakzak.co.jp/smp/lif/news/200613/hea2006130001-s1.html